

事業番号	21
------	----

平成30年度 事務事業評価シート(実施計画事業(経常事業))

事業の概要	事務事業名	中部公民館施設管理事業						担当部	教育委員会事務局							
	会計区分	一般会計						担当課	生涯学習課							
	事業期間	平成12年度以前		～	平成31年度以降		担当係	社会教育文化係								
	基本施策・展開方向	4	文化・スポーツ		16	生涯学習		2	学習活動を支援します							
	予算区分	款	10		項	5		目	2		大	3		中	1	
	根拠法令・個別計画	小牧市公民館の設置及び管理に関する条例、小牧市公民館の管理に関する規則														
	目的	何・誰を対象に	中部公民館の利用者													
		どの様な状態にするのか	中部公民館は、商工会議所、子育て支援センター、プラネタリウムの複合施設で、広く市民に利用されており、公民館の施設管理を適切に行うことで利用者の利便の向上を図る。													
	内容(手段) 目的達成のためにどのような事業を実施したか	<p>■29年度実施内容 指定管理者(施設活用協会)へ管理運営を委託 ・施設設備等管理 ・施設利用の受付・貸出事務 ・プラネタリウム事業の企画・運営・投影作品制作支援</p> <p>■29年度直接経費の内訳 中部公民館管理運営委託料(144,251千円) 駐車場用地借上料(6,771千円) 修繕料(2,484千円) その他(684千円)</p> <p>【29年度その他財源の内訳】 中部公民館使用料(3,957千円) プラネタリウム使用料(1,233千円) 商工会議所負担金(13,539千円) 中部公民館資料複写代金(18千円)</p> <p>■30年度直接経費の内訳 30年度より管理運営を(一財)こまき市民文化財団へ委託する。 中部公民館管理運営委託料(87,521千円) 駐車場用地借上料(6,771千円) 修繕料(1,800千円) ほか手数料等(167千円)</p>														
	受益者負担	有		中部公民館使用料 3,957,136円 , プラネタリウム使用料 1,233,000円												

		単位	H26決算額	H27決算額	H28決算額	H29決算額	H30予算額		
事業費	費用	直接経費	千円	100,325	88,593	88,593	154,190	96,259	
		正職員	従事者数	人	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
			人件費	千円	749	749	749	749	749
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0	0
		費用合計	千円	101,074	89,342	89,342	154,939	97,008	
	対前年比	%	—	88.3	100.0	173.4	62.6		
財源	一般財源	千円	80,007	73,247	70,225	138,745	82,123		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0	0		
	その他財源	千円	20,923	15,951	18,369	18,747	14,136		

事業番号	21
------	----

業	成果指標名	単位	H26	H27	H28	H29	H30
	開館日数	日	目標	—	—	—	—
実績			308	308	308	308	
中部公民館申請件数	件	目標	—	—	—	—	—
		実績	2,346	2,336	2,261	2,243	
プラネタリウム投影回数	回	目標	—	—	—	—	—
		実績	740	780	777	791	
績	活動指標名	単位	H26	H27	H28	H29	H30
	中部公民館利用人数	人	目標	—	—	—	—
実績			41,132	40,265	34,977	36,028	
プラネタリウム利用人数	人	目標	—	—	—	—	—
		実績	21,310	26,154	26,122	26,075	

事業の評価	平成29年度	事業の達成状況	公民館の施設の安全管理、会場の貸し出しを円滑に実施した。また、プラネタリウムについては、3年連続で利用者が26,000人を超え、天文ファンのみならず、多くの親子連れからも利用されている。					
	平成29年度	事業実施における課題	施設の老朽化が進んでおり、計画的な対策が必要である。					
	平成30年	30年度における実施内容や結果見込み	施設の指定管理者が施設活用協会から(一財)こまき市民文化財団に変わり、文化及び生涯学習の事業と施設管理を一体となって運営をしていく。					
	平成31年度以降	事業の方向性	縮小	対象や手段の絞込み等により、事業のボリュームを縮小すべきもの				
削減額・削減対象		事務事業評価による額	217	千円	予算区分	13	節	節
判定理由・削減内容		中部公民館管理運営委託料の中で、維持管理に必要な経費の見直しを行うとともに、プラネタリウムソフト作成委託料のうち業者委託分について精査を行い、予算の縮減に努める。						
31年度以降の実施内容		引き続き、こまき市民文化財団に施設の管理運営を委託し、さまざまな事業を実施し、積極的なPRをする中で、施設の利用を促していく。						